

**製品名: RAIDD ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02517**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IP  |
| 反応性    | 人間   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。                                   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。                     |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50               |
| 分子量  | Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | CRADD  |
| 別名           | CRADD; MGC9163; RAIDD; Death adaptor molecule RAIDD; Death domain containing protein CRADD |
| 遺伝子 ID       | 8738   |
| SwissProt ID | P78560   |
| 免疫原          | ヒト RAIDD の合成ペプチド   |

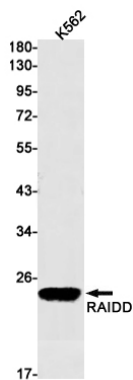
**背景**

受容体相互作用タンパク質 RIP は、デスドメインを有するセリン / スレオニンキナーゼであり、FAS または TNF-R1 結合タンパク質 TRADD と会合します。RAIDD (デスドメインを有する RIP 関連 ICH-1/Ced-3 相同タンパク質) は、カスパーゼファミリーのメンバーとも会合する RIP 結合タンパク質として同定されており、TNF-R の活性化とシステインプロテアーゼカスケードの誘導を結びつけます。RAIDD のアミノ末端ドメインは ICH-1 のプロドメインと高い相同性を有し、RAIDD とこのシステインプロテアーゼとの結合を媒介します。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



RAIDD 抗体を使用した K562 溶解物中の RAIDD のウェスタンブロット分析。